

令和2年度（2020年度）

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

小論文試験

B日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は6枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

## 令和2年度（2020年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小論文
------	-----

次の文章は、大屋雄裕『自由とは何か——監視社会と「個人」の消滅』（ちくま新書、2007年）の一部である。これを読んで、次の問いに答えなさい。

なお、出題に際して、原文が縦書きのものを横書きにする、表題を省略するなど、原文の一部に改変を加えてある。

問1 (40点)

下線部について、法や規範と比較して、アーキテクチャによる支配にはどのような特徴があるとレッシングは指摘しているかを述べたうえで、そのような特徴がメーガン法による性犯罪者情報公開制度にもみられることを、300字以内で説明しなさい。

問2 (60点)

性犯罪被害を防ぐために、性犯罪者情報をインターネット上で公開することの是非について、人権間の衝突に関する筆者の指摘に注意しつつ、あなたの考えを700字程度で論じなさい。